

ちはやあかさか

平成18年(2006) 11月号

秋 うんどうかい

小吹台小



▲大玉送り (全学年・PTA)

こごせ幼



▲玉入れ (全園児)

げんき保



▲千早太鼓 (きく組)

赤阪小



▲組み立て体操 (5・6年)

多聞小



▲一輪車パレード (全学年)

千赤中



▲6人7脚 (全学年)

千早小



▲大空に舞え (4・5・6年)

9月から10月にかけて村内の保育園・幼稚園・小学校・中学校で秋の運動会が開催されました。

2006
11
No. 412

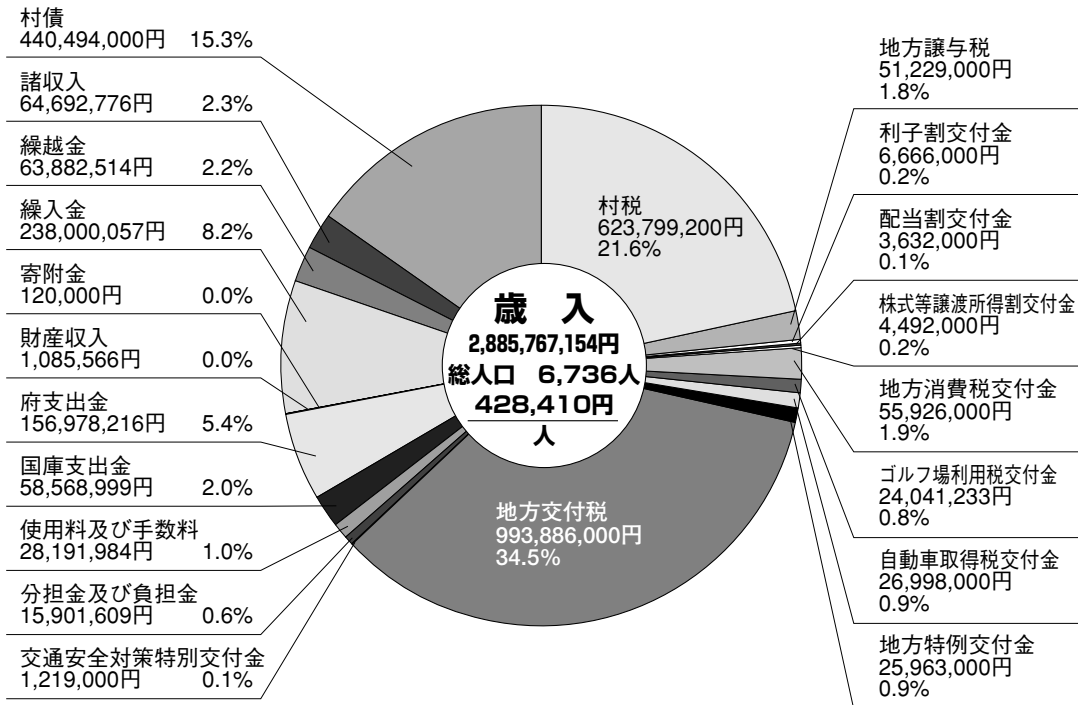
主な内容

平成17年度決算	2	みんなのひろば	14
議会だより	4	村の話題あれこれ	15
けんこうのページ	12	お知らせ	18

一般会計決算状況

一般会計と5つの特別会計を合わせた決算総額は、歳入が51億2千77万円、歳出が51億1千752万円となりました。


平成17年度の決算をお知らせします



▲学校給食センター調理器具修繕

歳入
一般会計の歳入は、前年度に比べ5千136万円（1・8%）増の28億8千577万円でした。主な内容は、地方交付税9億9千389万円（対前年度比0・9%減）が最も多く、次いで村税6億2千380万円（同1・9%減）となっていますが、交付税制度の見直し、高齢化や人口の減少などにより、ともに減少傾向にあります。

一般会計決算状況

＝介護保険＝	＝老人保健＝	＝国民健康保険＝
<p>介護保険は、介護を家族だけの負担としないで、介護サービスにより、高齢者と家族をともに支えていこうとするものです。</p> <p>保険給付費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 居宅サービス給付費 2億2,027万円 施設サービス給付費 1億9,522万円 居宅サービス計画給付費 1,920万円 住宅改修費 459万円 福祉用具購入費 81万円 特定入所者サービス費 467万円 高額サービス費 284万円 審査支払手数料 50万円 計 4億4,810万円 被保険者数 1,621人 	<p>75歳以上（昭和7年9月30日以前に生まれた人を含む）の人と65歳以上で一定の障害のある人が医療機関にかかった場合の医療費を支出する会計です。</p> <p>受給者数 955人 受給者1人当たり ●医療費 790,582円</p> 	<p>加入世帯 1,244世帯 被保険者 2,567人 被保険者1人当たり ●医療保険料 84,900円 ●医療費 251,533円</p> <p>加入世帯1世帯当たり ●医療保険料 175,191円 ●医療費 385,590円</p> <p>(診療所) 受診者数 3,941人 公債費年度末残高 9千501万円</p>

特別会計

＝ 水道事業会計決算状況 ＝

1. 収益的収支（消費税抜）

収益は、1億5,817万2千円（前年度より4.9%減）でした。主なものは水道料金で1億4,311万3千円となっています。

費用は、1億4,306万円（前年度より5.2%減）でした。主な内訳は、配水及び給水費で995万8千円（対前年度比14.5%増）、総係費で4,293万4千円（対前年度比12.2%減）です。

この結果、純利益が1,511万2千円となり、年度末累積欠損金として2,378万8千円を翌年度に繰り越しました。

（単位：千円）

水道事業収益	158,172
水道事業費用	143,060
平成17年度純利益	15,112

2. 資本的収支（消費税込）

主な事業は、老朽管（石綿管）更新工事などです。

収支差引での不足額4,692万8千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

（単位：千円）

収	入	72,253
支	出	119,181
収支差引不足額		46,928

3. 企業債年度末残高

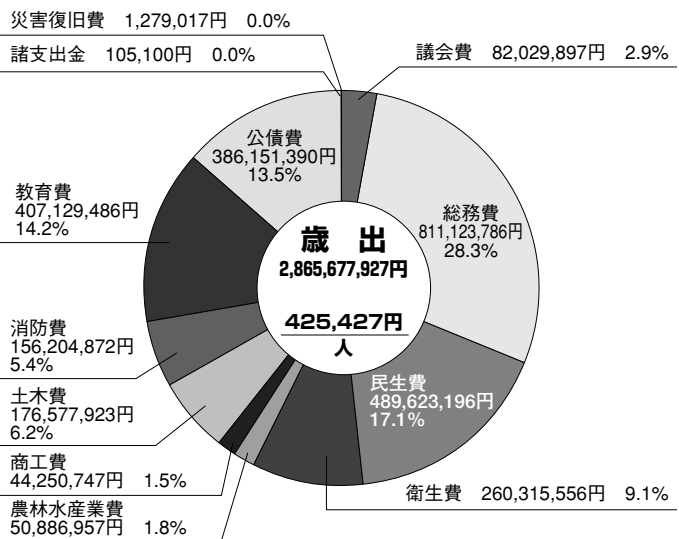
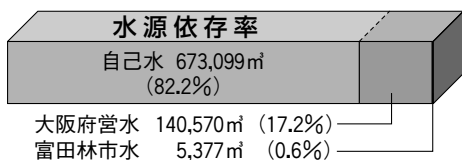
（単位：千円）

平成18年3月末現在	616,801円
------------	----------

4. 業務状況

給水人口	6,702人
給水戸数	2,437戸
年間総配水量	819,046 m ³
年間総有収水量	748,579 m ³

5. 水源依存率



歳出

歳出は、前年度に比べ9千515万円（3.4%）増の28億6千568万円でした。主な事業は、小吹地区耐震性貯水槽設置工事842万円、学校給食センター調理器具修繕431万円〔写真右〕です。

財政指標

毎年度経常的に支出される経費が収入に占める割合を表す経常収支比率は、前年度に比べ3.7ポイント改善し、98.2%となりましたが、依然高い水準を推移しています。経常収支比率は財政の弾力性を示し、75%が望ましいとされています。

公債費（借入金）年度末残高

32億4千235万円
（前年度に比べ1億1千344万円の増）

基金（預金）年度末残高

4億6千525万円
（前年度に比べ9千808万円の減）

会計別歳入歳出決算状況

（単位：万円）

会計別	区分	歳入	歳出	差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
一般会計		288,577	286,568	2,009	21	1,988
特別会計	国民健康事業勘定	67,296	64,663	2,633	0	2,633
	康保険施設勘定	6,490	6,685	-195	0	-195
	老人保健	77,959	77,640	319	0	319
	介護保険	47,753	47,193	560	0	560
	下水道事業	20,940	20,940	0	0	0
	金剛山観光事業	3,062	8,063	-5,001	0	-5,001
合計		512,077	511,752	325	21	304

＝ 金剛山観光事業 ＝

主電動機整備調整工事および曳索平衡索切詰工事をしました。

- 金剛山ロープウェイ
運転回数 7,589回
輸送人数 12万1,631人
- 香楠荘
定員 53人
宿泊者数 4,336人

公債費年度末残高
611万円

＝ 下水道事業 ＝

桐山地区の一部で、汚水管渠布設工事などを実施し、1.14haの面整備事業を行ないました。事業費は5,280万円です。

下水道普及率（年度末）
68.8%
公債費年度末残高
14億6,027万円



9月定例会のあらまし

平成18年9月の千早赤阪村議会定例会（第3回）は9月6日に開会し、条例改正、補正予算、平成17年度決算、意見書など計23議案をそれぞれ可決・認定し、20日の一般質問をもって閉会しました。

議会だより 第78号

— 編集 —
報 告 会 員 会
編 集 委 員 会

平成17年度決算を認定

平成17年度の各会計の決算が、7日の本会議において提案されました。

審議に先立ち次のとおり監査報告がありました。

一般会計は経常収支比率が5年ぶりに100%を下回り98.2%となったが、これは17年度を初年度とする「元氣プラン」の成果である。

しかし国が進める「三位一体改革」の影響について、19年度以降の交付税は現在、国で算定の一部を人口・面積によるとの検討がされているところから、昨年の国勢調査の人口減少を考えると、その内容によっては更に財政が厳しくなることが予測される。

また、特別会計では、金剛山観光事業特別会計は、指定管理者制度により一定の経営改善を図られているが、ロープウェイは天候不良により、大きく収益が減少している。業者の更なる経営努力を促し、増収方策を検討されたいとの報告・意見がありました。

村長からは、人件費の削減により、実質収支は2000万円の黒字となったが、前年度決算と比較すると大幅な減となり、単年度収支は3800万円の赤字である。積立金現在高も前年度より3600万円の減で、4億6500万円となった。逆に公債費比率は伸びており、今後危機的な財政状況が続くと予測され、財政健全化に向けて取り組む旨説明がありました。

本会議では会計別に各担当課長より報告を受け、一般会計・特別会計が、予算どおり適正に執行され、初期の目的を達成しているか、計画性・弾力性・積極性の観点から各種資料に基づき慎重に審議を行いました。

財政健全化をより一層進めるとともに住民福祉の向上に更なる努力を重ねるよう要望し、その後、賛否の討論を経て、それぞれ認定しました。

意見書

今期定例会では、出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書を全会一致で可決し、道路整備の推進及びその財源確保に関する意見書も次の賛否の討論を経て可決し、内閣総理大臣をはじめ、関係大臣等に提出しました。

賛成

浅野・井上・田中・豊田・橋爪・清井議員

道路は国民生活や経済、社会活動を支える最も基礎的な社会基盤です。本村においては幹線道路の整備はまだ不十分であり、道路整備のため財源を確保するよう、政府に対し積極的な働きかけが必要です。

反対

野上・関口・徳丸議員

日本共産党は、生活道路の改善や改修の補助拡大などの財源確保に反対ではありません。道路特定財源は、「直轄高速道路」などに使われ、旧道路公団の官製談合など浪費と無駄づかいの温床となることには反対です。

全員協議会報告

9月14日全員協議会が開催され、行政より次の案件について説明報告がありました。

▽医療制度改革の件

都道府県単位による広域連合組織で運営を行う等の改革。

▽障害者自立支援法の件

障害福祉サービスの一元化、障害者が身近な所でサービスが利用できるようにする等、施設事業体系の見直し。

▽直営診療所の件

運営に関して指定管理者制度の導入の検討。

▽(仮称)村道大森線新設工事に伴う文化財調査の件

道路予定地の遺跡調査を実施する。

▽多聞小学校と赤阪小学校の統合の件

今年度中に統廃合の手続きを行い19年4月1日に統合する。

以上、各案件について活発な質疑を行いました。

合併に関する勉強会を開催

7月26日に発表された「大阪府市町村合併推進審議会」の中間まとめの審議経過や内容等、状況を把握するため、8月7日、大阪府市町村課の山口参事を講師に招き、勉強会を開催しました。

当日は、「自主的な市町村合併の推進に関する構想」の中間まとめを中心に、大阪都市圏における望ましい市町村の姿や国の予算と地方交付税・地方財政計画との関係等詳細にわたり教示いただきました。中間まとめでは、「合併はあくまで市町村の自主性」とし

府知事と意見交換会

8月24日、シティプラザ大阪において太田房江知事と町村議長・町村長の意見交換会が開催されました。

目的は、町村との協働・連携を一層強化し、町村及び府を取り巻く重要課題について意見を交換するためです。

最初に知事から「2008年関西・大阪サミット」の実現のため、府民のサミット誘致歓迎の気運を醸成したいと協力の要請がありました。

また、地方分権改革について多くの問題が先送りされて

たうえで、市町村の将来の姿は、住民自身が思い描くことが重要であり、市町村は、変化する社会情勢を踏まえ、暮らしと安全を守るため、どのような行政運営を行っていくのか「将来のビジョン」を住民にわかりやすく示すことが必要としています。

審議会の最終答申は平成19年度の予定です。

また、今回一部マスコミ等で村の名前が出ましたが、府では具体的な名前は出していないということです。

いることから真の地方分権改革の実現を目指して取り組んでいきたい旨、決意が表明されました。

その後、意見交換会となり、貝長議長が、「国道309号バイパスの完成が近いが村活性化のため、住民の意向で地区計画がまとまるなら、沿線の市街化調整区域・農用地等の規制緩和をすべきだ」と、強く要望しました。

それに対し、梶本副知事から「村の意向を尊重し検討する」との回答がありました。

いっぱん質問

9月議会では、8人の議員が一般質問を行いました。
内容（500字以内）は、質問した議員の責任で作成したものです。

市町村合併に対する考えは

橋爪議員

ⓐ 「大阪府市町村合併推進審議会」の中間報告が発表され、新聞紙上にも大きく報道された事は、住民に改めて強い関心を与えた。

ⓑ 本村は財政再建計画を立上げスタートしたばかりであるが、今後予測される市町村合併について村長の考えを伺う。

ⓒ 総務大臣の定める基本指針では、概ね人口一万人未満の市町村は自主的に合併を推進するべきであるとされている。

ⓓ 村も行政改革を進めながら住民の福祉向上、サービスの充実を図る観点からも、環境が整えば隣接する自治体との合併も考えて行く必要がある。

ⓔ 合併する場合の枠組みはどうなるのか、富田林市等との再度の協議はあるのか。

ⓕ 一市二町との協議は既に破綻した事であり、復活することはありません。

ⓖ 今後の枠組みについては、議会とも相談しながら進めて行く。

ⓗ 現在進めている財政再建計画はどうするのか。

ⓓ 行財政の健全化を目的として計画した。今後とも国の方針等も考慮しながら進めて行く。

ⓔ 合併ということも視野に入れながら、村の財政再建に取り組みながら、今後ともメリハリをつけながら、財政再建計画を推進していただきたい。



村の将来のあり方は

○ 村長は就任以来2年が経過した。この間、村は「元氣プラン」により財政再建に取り組んできたが、国の三位一体改革による地方交付税の減額や、税収の減少により、村財政は厳しい状況が続いており、将来にわたる改善の見通しは困難である

思われる。

7月には大阪府の合併推進審議会から「合併推進に関する中間まとめ」が出された。村の将来のあり方の一つとして、合併についても検討を始めるべきではないか。

○ 村を取り巻く環境は、人口の減や少子高齢化、財政悪化など厳しい情勢が続いている。そのため財政の健全化のため鋭意改革に取り組んできた。

しかし、今後も厳しい社会経済情勢が続くことが予測され、村の将来のあり方について、本村がどのように生き残るのか、「自立」なのか「合併」なのか決断する時期にあることは間違いない。

村のあり方として、いちばんに考えなくてはならないのは「村民が元気で安心して暮らせる村づくり」ではないかと思う。これについてさまざまな観点から検討し、決断していくことが私の責任であると考えている。今後、合併問題も含め、みなさんと共に考えていきたい。



多聞小学校の統合

今後の予定は

され、廃校に向け色々な行事が予定されています。

そこで教育委員会は、廃校と赤阪小学校との統合に今後どのような予定を立てておられるのか伺います。

○ 多聞小学校は平成19年3月末をもって廃校とし、4月1日に赤阪小学校へ統合する事を教育委員会の方針と致しました。今後は、子ども達が安全でかつ希望をもって楽しく登校できるように



多聞小学校の運動会

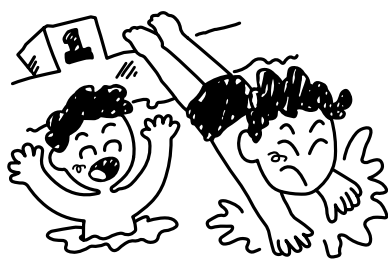
(1)通学バス及びそれに類するものを運行します。コースにつきましては、PTAや地域のみなさま方と相談していく予定です。

(2)両校の教職員やPTAに働きかけ、子ども達がお互いに顔見知りになるよう交流を図る取り組みをすると共に、教職員の異動にも配慮してもらおうよう大阪府教育委員会への働きかけを致します。

(3)その他、統合条件整備のためにPTAや地域住民と相談をしたいと思っています。

○ 廃校については、本年6月の議会に報告があり、多聞小学校の児童はもとより、保護者の方々も、平成19年度より、赤阪小学校に登校できる事に夢と希望を持って、待ち望んでおられるであろうと思います。また、千早地区では合同委員会を設置

村内プールの吸排水口は大丈夫か



○ 埼玉県の市営プールで、女の子が吸排水口に吸い込まれる死亡事故が発生した。

二度とこのような事故が起きないようにするために、村ではどんな対策と点検をしたのか。

○ 3小学校の安全点検を行った結果、排水口の蓋はボルトでの固定を確認したが、吸い込み防止金具の設置はなかった。

金具を設置する時は水を抜く必要があり、現在は維持管理の都合と防火用水を兼ねていることから、来年度の清掃、水の入

れ替えの時期に併せて、防止金
具を設置する。

小吹台小学校の アスベスト除去は いつか

Ⓔ 昨年10月、音楽教室の天井
部でアスベストの2%含有が判
明した。

この結果を踏まえ将来の劣化
などに備え、より安全を期する
ために対策として、除去工事費
600万円が計上された。

なぜ、早期にアスベストの除
去をしないのか伺う。

Ⓕ 早期に工事を行いたいと考
えていたが、専門的な建築関係
の設計ができる技術者がいない
中で、工法の検討や設計図書の
作成に時間がかかり、まだ除去
工事には着手していない。

できるだけ早期に発注し、工
事施工においては、児童たちの
健康を害しないように工程管理
に十分配慮し、一日も早く音楽
教室を使用できるように努め
る。

野上議員

介護保険のサービス制限を やめ充実を

Ⓔ 4月実施の介護保険では、
介護度が軽度な人への給付制限
を改善することが必要です。

府内では「要介護Ⅰ・Ⅱのうち
約52%が要支援Ⅰ・Ⅱに移行
し、従来のサービスや車椅子、
介護ベッドが取り上げられる異
常事態があり、日常生活で困難
を生んでいます。村では、この
ような事例はないのか。



また、介護用具を必要とする
時どのように対応するのか。

Ⓕ 村では7月の審査で車椅子
3名は継続され、介護ベッドの
貸与が無くなる人は13名に対象
者には了解いただいています。

Ⓖ 介護認定の見直しが起こっ
ています。再審査申し立ては。

Ⓔ 再審査は行いませんが府の
介護審査会に申し立てできま
す。

介護用具の必要度は、今後生
活実態をみて対応していきた
い。

村づくりへ住民との 協働に補助金を

Ⓔ 住民との協働は地方自治を
守り、自立をめざすところで取
り組みが進んでいます。単に

「財政が大変、支出を減らすた
め」では、住民の理解や協力は
得られないものです。

Ⓕ 地区住民の十分な理解が必
要で、地区の実情に応じ協力を

得られる地域で行ってきまし
た。

Ⓖ 元氣プランで、今後の行政
各分野での協働を展開するため
に、協力地区へ補助金を出すな
ど必要では。

Ⓔ 財政上から考えていませ
ん。

浅野議員

村道の補修および 舗装の早期復旧を

Ⓔ 車輛の通行で傷んでいる村
道や各種工事後の舗装復旧が遅
れている。村は財政難であるが
事故が発生すれば取り返しがつ
かない。道路の補修や舗装復旧
の計画、考え方は。

Ⓕ 各地区長からの改修要望を
踏まえ、整備路線の優先順位を
決め、補修工事を行っている。

地下埋設に伴う村道の復旧
は、許可条件や復旧に対する条
件をつけ、原因者負担で仮舗装
後、路床が自然転圧で安定して
から本復旧の指示をしている。

地域防災支援体制 の強化を！

Ⓔ 近年、日本各地で自然災害
による被害が頻発している。被
災地における多様なニーズに対
応するには、災害ボランティア
活動は重要である。本村で地域
防災計画が策定されているが、

災害ボランティアとの連携や活
動支援体制は大丈夫か。

Ⓕ 村地域防災計画に基づき、

各種災害対策を講じている。
万一、大災害が発生した場合、
被災者のニーズに対応するため
自主防災組織やボランティア団
体等の協力が不可欠である。
災害時には社会福祉協議会を
窓口として、府、日赤大阪支部
などと協力・連携し、村外から
のボランティアが円滑に活動で
きるように対処する。また備蓄
倉庫にある資材等の活用や物資
の仕分けなど、支援活動体制の
整備を進めていく。



昨年実施された千早小学校での防火訓練

自然休養村センターの有効活用を

自然休養村センターは本格的な有効活用をはかるべきだ。

現在、産業振興施設としての可能性を模索している。今後民間活力も含め、提案型のコンペの実施も含め早期に有効活用できるように取り組んでいく。



財政見通しと今後の村づくりは

元気プランに基づき、住民にも負担や痛みを押し付けている。この際、今後の財政的な見通しをぜひ示していただきたい。

また、「小さいながらも光り輝く元気な千早赤阪村を築く」と述べている。それに見合う方針と展望を示す必要がある。今後の村のあり方について伺う。

財政の見通しは、非常に厳しく長期的な財政状況を予測することは困難であり、その時点の社会経済情勢に配慮し、その都度見直しをしていく。財政再建団体への転落は避けたい。

今後の村のあり方については、将来にわたって自立しているか、という点と厳しいと言わざるを得ない。市町村合併は最大の行革という側面も持つっており、府の市町村合併推進審議会

で、中間とりまとめが発表された。この審議会の最終答申を受けて19年度中に、最終構想を発表するとしている。この構想の視点に立って、住民サービスの向上のために、合併が必要かどうか、みなさんと協議し決断していく。

障害者自立支援法で福祉を後退させないために

自立支援法で応益負担が始まり、サービスを控える人や施設退所者が生れている。報酬の激減で施設経営悪化など深刻な問題も出ている。障害者の自立を支援するどころか、これまで築いてきた障害者施策を情け容赦なく切り崩している。障害者福祉を後退させない努力が必要

だ。上限額が設けられ、法施行後も利用者数は変わっていない。多くの反対のなか、自公によって強行された。利用者軽減策と国に改善を求めることを要望する。

くすのき号が廃止され、復活を求める声が村全域で広がっている。くすのき号は役場や診療所、くすのきホールなど、地域を結ぶ交通手段でした。高齢者が村の施設を利用し、住民間の交流をすることは元気の源となり、医療費や介護費の削減につながる。子ども達も図書室や海洋センターを利用することができた。

くすのき号の復活で元気な村を

さまざまな変革を経て12年運行してきた。厳しい財政を踏まえ復活は考えていない。社協の「送迎事業」は、いき

いきサロンの利用促進を図るため継続していくと聞いている。いきいき送迎は登録と申し込みが必要で対象者、回数に制限がある。ワンコインなど工夫すれば運行は可能だ。



村制施行50周年記念式典出席し、スライド、記念誌で村の歩みをたどった。子どもの頃遊びまわった講堂や役場の姿に50年の歴史を感じ、懐かしい思いがよみがえった。

文化展は皆さんの丹精こめられた芸術作品に見惚れその素晴らしさに感心させられた。また、ふれあいコンサートでは、歌や踊り楽器演奏など熱演に心がうたれた。

現代は、物の豊富な中で、心の豊かさということが忘れがちになっている。本当の豊かさは何かを考えさせられ、文化の再発見とともに元気を与えていただいた。

世は過去、現在、未来と流れゆく。村に素晴らしい自然、歴史、文化、風土があり、先人たちが築いてくれた遺産を大切に守り、それを次の世代に伝えなければならぬ。

私たちはこのかけがえのない恵みを活かし、よりよい村の発展を願うとともに郷土愛を高くくみ、人と人の和を大切に活気あふれる村にしていかなければならない！ S・I

ちはや星と自然のミュージアム イベント案内

金剛山の秋を染める

きれいに紅葉した金剛山を散策しながら、地面に広がる色とりどりの落ち葉をかき集めて、シルクのスカーフを秋の色に染めあげてみましょう。

日時 11月3日(祝)

午前11時～午後3時

講師 稲田利子さん(山遊舎)

定員 30人

費用 3000円

※材料費1,500円(シルクスカーフ1枚)別途必要。

持ち物 昼食、飲み物、ビニール手袋、エプロン、雨具

定員 各30人

費用 各4000円

※参加に際しては宿泊が必要となります(宿泊費は別途必要)。

※宿泊の問い合わせは、村営宿泊施設「香楠荘」まで。

☎0321

森の生態観察・秋

色とりどりに染めた葉をすっかり落としてしまった植物たちは、ただ冬の眠りに入っていくわけではありません。実はもう次の春の準備をすすめているのです。

晩秋の金剛山を歩いて、冬に備える植物たちの巧みな技を観察してみませんか?

日時 11月23日(祝)

午前10時30分～午後3時

対象 中学生以上

講師 伊藤孝美さん(府立食と緑の総合技術センター)

定員 30人

費用 3000円

持ち物 昼食、飲み物、敷物、筆記用具、雨具

〈問い合わせ〉ちはや星と自然のミュージアム ☎0056

日時 ①11月11日(土)

②11月18日(土)

午後7時30分～9時

見ごろを迎えた秋の星座と、天の川に浮かぶ星団をさがしてみよう。

ご協力ください!! 子どもの安全 見まもり活動

各地で子どもの安全にかかわる事件が発生していますが、本村近隣でも不審者情報が寄せられるなど、子どもにとって絶対安全という場所はなくなっています。

子どもの安全確保のためには、学校や警察だけでなく地域が一体となって子どもの安全見まもり活動を実行していく必要があります。

「地域の子どもは地域で守る」という原点に立ち、子どもの保護者などだけでなく地域全体で子どもの見まもりにご協力ください。

1. 腕章など活動グッズを配布しています。校区の小学校に問い合わせください。

2. 子どもには、「感謝の気持ち」を持って見まもり活動を行っている人にあいさつをするよう教えてください。

〈問い合わせ〉
社会教育課 ☎1300

「木になる夢銀行」 にご協力を!

「木になる夢銀行」は地域の緑化に役立てることを目的とした大阪府の制度です。

子どもたちが集めたドングリを預かり、その個数を記載したドングリ通帳を発行。ドングリ200個につき1本の苗木をお返しします。

ドングリの受け付けは大阪府南河内農と緑の総合事務所および村産業振興課で11月30日(木)まで行っています。

また、11月19日(日)、くすのきホールにおいて農業文化祭を開催しますが、その中でも「ドングリ銀行」の窓口コーナーを設置しますので、ドングリを持参し、お越しください(ただし、1回のドングリの預け入れは50個以上です)。

家庭で、幼稚園で、小学校で取り組んでいただくようご協力をお願いします。

〈問い合わせ〉
●大阪府南河内農と緑の総合事務所 地域政策室
☎1131(内線211)
●村産業振興課

光明池運転免許 試験場の駐車場 閉鎖について

光明池運転免許試験場は、有料立体駐車場新築工事のため、11月1日(水)から平成19年3月30日(金)まで駐車場が全面的に使用できませんので、ご来場の際は公共交通機関を利用くださ

い。
※光明池運転免許試験場へは
泉北高速鉄道「光明池駅」から徒歩5分

〈問い合わせ〉
光明池運転免許試験場
☎0725⑤1881

宝くじ助成事業

二河原辺地区では、秋祭りをはじめ、地域の活性化を図るため、地区行事用のテントや座いす、秋祭りにおける地車の太鼓などを購入しました。

これらの事業は、宝くじの普及及広報事業の受託事業収入を財源とする財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を受けて購入しました。



▲太鼓

駐車監視員資格者講習

駐車監視員の資格を得るための講習を次のとおり実施します。

講習日

第1回 平成19年1月17日
(水)・18日(木)・

第2回 平成19年1月24日
(水)・25日(木)・

定員 各回250人程度(申込多数の場合は抽選)

受付期間 11月17日(金)まで
(往復はがきにより受付)

お問い合わせ

大阪府警察本部駐車管理センター
☎06(4398)1210

大阪ふれあい大会

誰でもスター気分が歌える

コッスを大公開

「もず唱平さん・成世昌平さん」と一緒に楽しもう!

「障害者週間(12月3日から9日)」の趣旨を広く周知し、障害や障害者を取り巻く課題について正しい理解と認識を深めることを目的として開催する大阪ふれあい大会の参加者を募集します。

日時 12月10日(日)
午後1時~4時

場所 クレオ大阪中央(地下鉄)

谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅から北東へ徒歩3分)

内容 セレモニー、アトラクシ

ョン(演奏・車椅子ダンス・コンサート)

募集期間 11月13日(月)まで
(消印有効)

費用 無料

申し込み・問い合わせ

大阪府健康福祉部障害保健福祉室内 大阪ふれあいキャン

ペーン実行委員会事務局
☎06(6941)0351
(内線2464)

第5回「近つ飛鳥と自然に親しむ会」

河内の神話伝説を訪ねて

日時 11月23日(祝)

午前9時15分集合

集合場所 河南町役場前

コース バス移動~平石城址~磐船神社(昼食)~高貴寺~白木陣屋跡~河南町役場の徒歩7km

定員 150人(先着順、ただし、定員になり次第締切ります)

費用 無料(弁当および水筒は各自で持参)

※豚汁のサービスがあります。

申込方法

住所・氏名(参加者全員)・年齢・人数・電話番号・FAX

番号・交通手段を明記のうえ、下記宛先までハガキまたはFAXで申し込んでください。

お問い合わせ

富田林ライオンズクラブ
☎246350 ☎244500

社会福祉協議会からのお知らせ

献血

あなたの「あと1回」の献血が血液不足を解消します。医療機関では、毎日一定量の新鮮な輸血用血液を必要としています。ご近所お誘いの上、献血にご協力をお願いします。

日程 11月20日(月)

●小吹台連絡所前
午前10時~正午
●保健センター前
午後1時30分~4時30分

秋の全国火災予防運動 11月9日~15日

火災が発生しやすい季節を迎え防火の重要性を理解して頂くため11月9日(木)から15日(火)まで「平成18年度秋の全国火災予防運動」が実施されます。

お問い合わせ

大阪府人権擁護委員会事務局
☎06(6942)1196

全国一斉「女性の

人権

ホットライン」開設

人権擁護委員は、夫・パートナーからの暴力や職場などにおけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐる各種の人権問題に積極的に取り組んでいます。その一環として、「女性の人権ホットライン」を開設して相談に応じてきましたが、今回「女性に対する暴力をなくす運動」期間中(11月12日~25日)、全国一斉相談日を開設し、専門の相談員が相談に応じます。ひとりですら悩まずにお気軽に相談ください。

日時 11月13日(月)~19日(日)

月曜日~金曜日
午前8時30分
午後7時30分

土曜日・日曜日
午前10時~午後5時

女性の人権ホットライン電話番号

ナビダイヤル ☎0570-0700-810

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

お問い合わせ

☎0294

千早赤阪村社会福祉協議会

相談員

大阪府人権擁護委員会連合会の人権擁護委員(女性の人権問題に詳しい人権擁護委員が担当します)

お問い合わせ

大阪府人権擁護委員会連合会事務局
☎06(6942)1196



人権イメージキャラクター
人KENまもる君・
人KENあゆみちゃん

人事

助役に秦氏を選任



10月27日に行われた臨時村議会にて秦光広氏(44歳)の助役選任が同意されました。

秦氏は、昭和60年大阪府職員となり、商工部産業政策課、生活文化部文化課、総務部市町村課、総務部行政改革室を経て、10月31日に総務部市町村課参事の任命を受け、11月1日付けで、千早赤阪村助役に就任しました。任期は同日から4年間です。

なお、前助役の三枝一孝氏は、大阪府へ復職されました。

最近の消費生活相談の傾向から

■相談内容の深刻化が数字に

平成17年度に消費生活センターに寄せられた相談は、3546件で、マスコミ報道など啓発が攻を奏し、架空請求や不当請求が沈静化したことにより前年度に比べ1261件(26.2%)減りました。しかし、全体の相談件数の減少にもかかわらず、年齢60歳以上の人の相談は前年比115件(16.7%)の増加で804件、また、契約金額100万円以上の契約に関する相談が前年比42件(23.9%)の増加で218件となり、消費者被害の深刻化が進んでいることがわかります。

■依然として多い不当な請求

相談の多い商品・役務第1位の「商品一般(商品・役務が特定できない分類名)」は、はがきによる「総合消費料金」「通信販売の未納料金」など何の料金かわからない架空請求が多かったためです。また、新しい窓口として法律事務所や弁護士事務所名で、裁判を取り下げる相談を受けるので連絡するようという内容のはがきが届いたという事例もありました。以降第3位まで、依然として携帯電話やパソコンでの、架空請求、不当請求の相談が続きます。

■ターゲットは高齢者と若者

平成17年度の特徴として、独居の高齢者が訪問販売によるリフォーム工事を次々と契約させられるという相談や、浄水器の点検と偽り訪問してきた業者が、新たに別の浄水器を契約させ、次々と健康器具など違う商品を契約させられる相談が目立ちました。

また、大学生など若者の間で、友だちを紹介するだけで、報酬がもらえると勧誘され、会員登録をするために高額な商品を買わされたものの、うまく次の人を紹介することができず、後にはその商品の借金だけが残ったというネットワーキングビジネス(マルチ商法)の相談が目立ちました。

■事業者の倒産にともなう相談

加えて、展示会商法で知られる大手呉服販売業者が自己破産し、その販売方法が強引であったことなどからマスコミで報道されたことにより、解約、返品したいなどの相談が寄せられました。また、急成長を続けていた家庭教師派遣会社や、幼児英会話の家庭教師派遣業者が倒産し、全額前払いしたがどうなるのかという相談もありました。

■平成17年度 相談の多い商品・役務上位10位

第1位 (467件)	商品一般(はがきによる総合消費料金の不当請求など)
第2位 (408件)	電話情報提供サービス(アダルトサイトの不当請求など)
第3位 (282件)	オンライン情報サービス(パソコンでのワンクリック請求など)
第4位 (152件)	フリーローン・サラ金(貸します詐欺・ヤミ金など)
第5位 (93件)	オンライン等関連サービス(アダルトサイトの不当請求など)
第6位 (90件)	浄水器(定期点検を装う訪問販売など)
第7位 (84件)	賃貸アパート(退去時の原状回復に関する費用など)
第8位 (45件)	新聞(訪問販売による長期の契約など)
第9位 (41件)	クリーニング(色落ち・伸縮・紛失など)
第10位 (38件)	電話関連サービス(固定電話の優先接続サービスなど)

〈問い合わせ〉大阪府消費生活センター ☎06(6945)0999

短歌 コーナー

内田 あき子
曾孫等の水遊びする光景を亡夫に見せし我が家のお盆
川 辺 順 子
色づく柿やさゆらぐ芒眺めつつ寄り添いており母とのひととき
島 村 千 恵
風はたと止みて聞く音はかそかなり外し忘れし硝子の風鈴
田 村 富士子
秋風が金木犀の香を運びきて重き心をそと撫でゆけり
福 富 悦 子
九十で描かれし桜は語りおり三岸節子の情念を視る

◆一般書

三年坂・火の夢 (早瀬乱)
カクレカラクリ (森博嗣)
八月の路上に捨てる(伊藤たかみ)
雨女 (澤田ふじ子)
始皇帝 (塚本青史)
空白の叫び(上・下)(貫井徳郎)
名もなき毒 (宮部みゆき)
ヘヴンリー・ブルー(村上由佳)
恋する文豪 (柴門ふみ)
ミーナの行進 (小川洋子)
街道てくてく旅 (NHK)
やせる!きれいな指ヨガ (深堀真由美)

◆児童書

モコモコちゃん家出する(角野栄子)
うんてんするのはだあれ?
(レオ・ティマス)
36人のパパ(ひろはたえりこ訳)

【おはなし会】

日時 11月15日(水)
午後2時
場所 ここせ幼稚園
対象 幼児

犯罪の被害に遭われた人へ

被害にあったら一人で悩まず
まず、警察にご相談ください

相談窓口

●一般相談
#9100(プッシュホン)
☎06(6941)0030
●犯罪被害給付制度
☎06(0943)1234
(被害者対策係)

※ストーカー、チャイルドレスキュー、
ウーマンライフなどの相談窓口もあります。

〈問い合わせ〉

富田警察署相談係
☎1234(内線224)

健康ちはやあかせか21

～たばこ パート1～



『あがんで一、たばこは自分とまわりに害がある』(スローガン)

たばこにはたくさんの有害物質が含まれています。それは、喫煙者だけではなく、周りの人にも悪影響を与え、その害は全身にわたっています。たばこの害についてみんなが正しい知識を持ち、たばこの害から健康を守ることを願っています。

1 たばこの害を知りましょう!

〈たばこに含まれる有害物質で特に問題なもの〉

- タール…多くの発がん性物質を含む
- ニコチン…脳に作用し、依存性を高めてしまう
血管を収縮させ、血圧を上げる
- 一酸化炭素…全身を酸欠状態にし、血管の動脈硬化を促進する

全身への影響

脳血栓・くも膜下出血・脳梗塞・脳出血

肌荒れ
しみ・しわ

がん…

肺・喉頭・
咽頭・口腔
食道・胃・
すい臓・膀胱
肝臓・子宮
など

歯周疾患



慢性気管支炎
気管支喘息
肺気腫

心筋梗塞・狭心症

胃かいよう
十二指腸かいよう

妊娠中の喫煙

へその緒からニコチンなどの有害物質が胎児に流れ込み、流産・胎児の発育不良・生後の児の乳幼児突然死症候群などへの影響が見られます。

産後の喫煙

副流煙と乳汁から有害物質を乳幼児が取り込んでしまいます。その結果、乳幼児は肺炎・気管支炎・喘息・せき・くしゃみなどが起こりやすくなります。

2 分煙で受動喫煙を防止しよう!

火をつけたたばこの先からでる副流煙を吸い込むことを「受動喫煙」といいます。本人がたばこをくわえて吸い込む主流煙に比べ、副流煙の方がはるかに多い有害物質を含んでいます。

屋内で喫煙すると換気扇や空気清浄機だけでは完全に汚染物質を除去できず、屋外で喫煙をしたとしても、服や身体についた有害物質から受動喫煙することが分かってきています。

周囲に配慮し、分煙は徹底しましょう。

3 禁煙したいと思ったら・・・

- 周囲に禁煙宣言し、祭りや忘年会など喫煙しなくなる機会が多い時期を避けて始めましょう
- たばこや灰皿などは処分し、カーテンや衣服などについたたばこの臭いは消臭しておきましょう
- 吸いたくなれば、お茶や冷水を飲んだり、歯みがき、深呼吸、体操など自分にあった方法で対処しましょう
- 必要に応じて、禁煙外来（ニコチンパッチの処方を含む）やニコチンガムなどを利用しましょう
- 失敗は成功のもと! あきらめず、繰り返すことで禁煙のコツもつかめてきます

※保健センターでは、保健師による禁煙相談も実施しています。どうぞ、ご利用ください。

〈問い合わせ〉健康福祉課

保健所で医療機関に関する相談を受けています

富田林保健所では医療機関に関する相談窓口を整備し、安心して医療を受けられるようサポートしています。例えば、「診療において十分な説明がなく不安」、「職員の対応が気になる」、「〇〇科のある病院を教えてください」など。なお、次のような事項は、具体的解決までのサポートを行うことができません。

- 医師の診断や検査内容の是非
 - 医療機関との民事上のトラブルの仲介
 - 医療機関に対する評価
- このような場合は、他の機関の紹介や一般的な対処方法をアドバイスします。

相談時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時15分～午後0時15分、午後1時～4時（祝日、年末年始を除く）

相談先 富田林保健所 ☎2681 ホームページ <http://www.pref.osaka.jp/tonndabayashihoken/index.html>

けんこうのページ

〈問い合わせ〉
健康福祉課
保健センター ☎0069

がん検診予約受付

～胃・大腸がん検診を12月に追加実施します～

秋期のがん検診の予約は6月から受け付けており、多数の申し込みがありました。太字の日程についてはキャンセル待ちで受け付けています。

胃・大腸がん検診につきましては、キャンセル待ちの人が非常に多かったため、12月に検診日を1日増やし、予約を受け付けています。

胃・大腸がん検診	
月 日	11月24日(火)・11月27日(月)・12月13日(水)
受 付	午前9時～11時15分
対 象	受診日現在、40歳以上の人 (39歳以下の方は受診できません)
受診できる回数	年1回
定 員	各50人
内 容	胃－問診・X線間接撮影 大腸－問診・便潜血検査
受診料	胃－400円・大腸－100円

子宮がん検診	
月 日	11月29日(水)
受 付	午後1時15分～3時
対 象	受診日現在、20歳以上の和暦で奇数年生まれの人(ただし、偶数年生まれでも昨年度受診していない人は受診できます) (19歳以下の方は受診できません)
受診できる回数	2年に1回
定 員	各55人
内 容	問診・内診・子宮頸部細胞診
受診料	300円

乳がん検診	
月 日	11月29日(水)・12月11日(月)
受 付	午後1時15分～3時
対 象	受診日現在、40歳以上の和暦で奇数年生まれの人(ただし、偶数年生まれでも昨年度受診していない人は受診できます) (39歳以下の方は受診できません)
受診できる回数	2年に1回
定 員	各45人
内 容	問診・視診・触診・乳房X線検査
受診料	500円

場 所 保健センター

※負担していただく受診料はいずれも検査料金の1割程度です。当日受付で支払ってください。

(生活保護世帯の方は受診料が免除されます。保健センターの福祉係へ事前に申し出てください。)

※定員になり次第締め切ります。予約をされた人には検診日の2週間前頃に受診票と詳しい案内を送ります。

※介助の必要な人は相談ください。

※大腸がん検診だけを受診する人で、当日本人が来られない場合は必ず相談ください。

〈予約・問い合わせ〉

健康福祉課(保健センター) ☎0069

予 防 接 種

受付 午後1時30分～3時 場所 保健センター

種 類	月 日	対 象	備 考
ポ リ オ	12月20日(水)	生後 3カ月以上 90カ月未満	<ul style="list-style-type: none"> ●母子手帳、予診票持参。 ●下痢の人は受けられません。 ●平熱が37℃以上の方は接種前1週間分の体温を記録して持参。

※日本脳炎(1・2期)の予防接種は、厚生労働省の勧告により、現在接種を見合わせています。

※予防接種を受ける際の相談やお困りのこと等があれば保健センター(☎0069)に連絡ください。

健康診査&相談など

種 類	月 日	受 付	対 象
健康福祉課(保健センター) ☎0069	4か月児健康診査	11月22日(水)	午後1時～1時15分 平成18年6月～7月生
	1歳児健康診査	11月22日(水)	午後1時15分～1時30分 平成17年10月～11月生
いきいき(若)こころ(若)やまの	なかよし広場(親と子の交流会)	11月7日(火) 11月15日(水) 12月5日(火)	午前10時～11時30分 0歳～幼稚園入園前の乳幼児と保護者
	あかちゃん広場(交流会・遊び・相談)	11月15日(水)	午前10時～11時30分 0～1歳ごろまでの乳幼児
	保健師による健康相談(電話・来庁)	11月28日(火)	午前10時～正午(来庁の場合要予約) 健康・育児・介護など相談を希望する人
いきいき(若)こころ(若)やまの	個別健康栄養相談	11月17日(金)	午後1時30分～(要予約) 食事療法が必要な人、健康のため食生活を改善したい人
	保健師による健康相談	11月24日(金) 12月6日(水)	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～3時30分 健康・育児・介護など相談を希望する人

種 類	月日(祝日を除く)	受 付	備 考
富田林保健所 ☎03681	一般健康相談	第1・3水曜日 午前9時30分～10時30分	有料・予約制
	こころの健康相談	(月)～(金) 午前9時30分～午後5時	予約制
	エイズに関する相談	(月)～(金) 午前9時30分～午後5時	電話相談も可
	血液検査 [エイズ・梅毒・クラミジア]	第1・3水曜日 午後1時～2時	エイズ抗体検査は無料、そのほか手数料が必要な場合あり
	血液検査 [肝炎ウイルス]	第1・3水曜日 午後9時30分～10時30分	有料・予約制
療育相談 (身体に障害のある児(18歳未満)の医療・生活相談)	11月17日(金)(富田林保健所)	午後1時30分～3時	予約制
●飲用水・井戸水検査 ●腸内細菌検査 ●寄生虫卵検査	毎週月曜日(祝日のときは火曜日)	午前9時30分～11時30分	有料

★相談や検査に関するプライバシーは守ります

みんなのひろば



青春じゅずつなぎ (198)

kamatani Hideyuki
中津原 鎌谷 秀幸 さん
 <19歳 山羊座>

- 🐼 近況は・・・
 修成建設専門学校で建築の勉強をしています。
- 🐼 夢は・・・
 一級建築士の資格を取り、建築関係の仕事に就くことです。
- 🐼 最近、楽しいと思ったことは・・・
 今年9月に専門学校の友達とミナミに遊びに行ったことです。
- 🐼 思い出のアルバムから・・・

3歳のとき、
 家族旅行で白
 浜に行ったと
 きです。



- 🐼 千早赤阪村について・・・
 今、一人暮らしをしているので千早赤阪村に帰ってきたとき、空気がきれいで静かでホッとします。
- 🐼 来月号は・・・
 中学校の同級生の谷 真依さんです。
- 🐼 谷さんへメッセージを・・・
 今年は秋祭りに行かれへんけど、来年会いましょう!!

わがやのホープ



森屋 はしもと なおゆき くん
 (橋本直行)

平成17年11月23日生まれ

直くんの笑顔を見れば毎日幸せです。
 これからも元気でたくましく育ててね。
 父・徹さん、母・悦子さん



森屋 まえかわ あん ちゃん
 (前川杏)

平成14年9月20日生まれ

まえかわ うた くん
 (前川詩)

平成16年1月26日生まれ

いつも二人の笑顔で周りが明るくなります。
 これからも元気でいっぱい笑顔を振りまいてくださいね。
 父・宏幸さん、母・千春さん

お詫びと訂正

広報10月号「青春じゅずつなぎ」に誤りがありました。
 ご迷惑をお掛けしたことをお詫びし、次のように訂正いたします。
 青春じゅずつなぎのうち、思い出のアルバムから…
誤) 2歳のとき、
正) 5歳のとき、

◆ 参加者募集中 ◆

「みんなのひろば」は村民の皆さんのページです。
 楽しい話などいっぱい教えてください。
 また、広報紙への意見・情報などもお待ちしております。

585-8501
 千早赤阪村役場
 広報ちはやあかさか係
 住所・名前・年齢・電話番号

村制施行50周年記念式典開催

● 記念式典 ●

千早赤阪村が昭和31年9月30日に誕生し、50周年を迎えました。このことを記念し9月30日、くすのきホールで多数の住民の皆さんをはじめ、大阪府知事、近隣市長、町長などの来賓の出席のもと、村制施行50周年記念式典を行いました。



式典開始前に「千早赤阪村50年の歩み」スライドショーを放映。式典の第1部では、国歌・村歌斉唱、松本村長式辞、貝長村議会議長のあいさつが行われました。また、村政の発展などに功労のあった団体に、松本村長から感謝状が贈呈。引き続き、平成18年度の村

表彰式も行われ、自治功労者および教育文化功労者に対し、松本村長から表彰状と記念品が贈られました。この後、太田房江大阪府知事をはじめ来賓の皆さんからのお祝いの言葉や祝電披露があり、関口村議会副議長の閉式の言葉で式典は幕を閉じました。

第2部では、「ツルビル」(千早赤阪村出身の若者アマチュアミュージシャン)による記念ライブが行われ、村に想いを寄せて作詞・作曲された“村唄”をはじめ、計7曲が披露され、会場に訪れた皆さんは演奏に酔いしれていました。



▲記念ライブの様子



■平成18年度村表彰受賞者

〔自治功労部門〕(敬称略・順不同)

楠本 圭作 竹花 廣
松本 博文

〔教育文化功労部門〕

菊井 由起子

■村制施行50周年記念感謝状贈呈団体

(敬称略・順不同)

千早赤阪村区長会
千早赤阪村消防団
千早赤阪村人権協会
社会福祉法人 千早赤阪村社会福祉協議会
金剛警備隊
千早赤阪村子ども会育成連絡協議会
千早赤阪村PTA連絡協議会
千早赤阪村青少年指導員連絡協議会
千早赤阪村文化協会
千早赤阪村体育協会
社団法人 千早赤阪楠公史跡保存会

村制施行50周年記念事業

● 第25回文化展 ●

9月30日、10月1日、第25回文化展がくすのきホールで開催されました。

今回は村制施行50周年を記念し、9月30日の記念式典日に合わせ、通常より約1カ月早く開催しました。

文化協会所属クラブから短歌、俳句、手編み、水彩画の作品や幼稚園・各小学校・中学校、やまゆり作業所、一般の皆さんからも出展されました。幼児から高齢の人たちのすばらしい作品に、訪れた人たちは足を止めて見入っていました。



● 第22回ふれあいコンサート ●



◀雄凜音

▼特別出演者たち



10月1日には、第22回ふれあいコンサートがくすのきホールで開催されました。

また、同じく記念事業のフリーマーケットを予定していましたが、残念ながらあいにくの雨で中止となってしまいました。

コンサートでは、所属クラブのカラオケ、詩吟、楠踊会、雄凜音、オレンジコー、シープスジュニア合唱団と中学校吹奏楽部が出演。また今回は村制施行50周年を記念し、一般公募による特別出演者8組が出演しました。

日ごろの練習の成果などを披露し、ホールには大きな拍手が響きわたっていました。

がんばりました

● B & G 会長杯千早赤阪村選手権大会 ●

9月18日、B & G 会長杯空手道大会第24回千早赤阪村選手権大会が海洋センターで開催されました。

大会には、15団体313人が参加し、熱戦が繰り広げられました。村の選手の主な結果は次のとおりです。(敬称略)

B & G 会長杯
体育協会会長杯
財務副大臣杯
宗家杯
宗家杯
千早赤阪杯
千早赤阪杯
美技賞

大畑 清恵
慈幸 大志
大畑 清恵
近藤 真利菜
大畑 伸嗣
田中 宏幸
曾我部 孔季
日谷 知由季



輝く大阪府第3位!!

● 中学校男子バレーボール部 ●



10月7日、大阪市中央体育館で行われた第60回大阪中学校秋季総合体育大会男子バレーボール部で千早赤阪村立中学校男子バレーボール部が第3位に輝きました。

大会には、各地区予選を勝ち抜いた32チームが参加。村立中学校は1・2回戦を順調に勝ち進み、準々決勝の堺市立金岡南中学校戦でも2対0のストレート勝ちでベスト4に進出しました。準決勝では、近畿中学校総合体育大会3位の強豪の大阪市立阪南中学校との戦いとなり、1セット目は10対25で落としましたが、2セット目は村立中学校の粘りで一進一退の白熱した展開となりましたが、21対25で惜敗しました。

この試合で3年生は引退しましたが、1・2年生の新チームが先輩に追いつき追い越せるように新たな気持ちで練習に励んでいます。

大きなサツマイモがいっぱい!!



● イモ掘り体験 ●

10月12日、ごせ幼稚園の園児が(社)千早赤阪楠公史跡保存会の協力によりサツマイモ掘りを体験しました。

このサツマイモ掘りは、楠公史跡保存会が自然と歴史のふれあい事業の一環として行っています。昨日からの雨で畑には水たまりなどがありましたが、園児たちは、どろんこになりながらもサツマイモが顔を出すたびに大喜びし、また、ミミズやダンゴムシなどに驚いていました。収穫したサツマイモは、園児がそれぞれ持ち帰りました。

秋 祭 り

● 建水分神社・中津神社 ●

実りの秋に感謝する建水分神社の秋祭りが10月21日と22日に盛大に行われました。

21日の本宮では、神社の御旅所「比叡の前」に御神輿を先頭に、水分、森屋、川野辺、二河原辺、桐山が宮入り。続いて河南町や富田林市からのだんじりが宮入りし、計18台ものだんじりが集合しました。

また、同日、中津神社の秋祭りも行われ、江戸時代から伝わる獅子舞が地元の若者により奉納されました。また、子どもの健康を願う「ホテイ相撲」なども行われました。



▲中津原



▲水分



森屋▶



▲川野辺



二河原辺▶



◀桐山

今まで、弁護士に相談したことがない人も、この機会に一度ご相談されてはいかがでしょうか。

民事、刑事、サラ金などのあらゆる法律に関する相談に、お気軽にお越しください。

日時 12月4日(月) 午後1時～4時

場所 役場第2会議室

その他 事前予約制
先着6人(申し込み順)
1人30分程度

主催 近畿弁護士会連合会法律相談センター委員会

〈問い合わせ〉総務課

催し

男女共同参画社会講演会

南河内3町村合同による男女共同参画社会の実現を目指すため、次のとおり講演会を開催します。

日時 11月20日(月)
午後1時30分～

場所 河南町かなんびあ2階大会議室

内容 テーマ「今 女性として 人として」講師 シナリオ作家
丘乃れいさん



講師プロフィール

執筆の児童教育映画で教育映画祭優秀作品賞を受賞。社会のさまざまな差別と向き合い、人権尊重社会の実現を目指して活動を続ける。

定員 100名(事前に申し込みが必要)
なお、当日午後1時に村役場前駐車場からマイクロバスを運行します。

費用 無料

その他 ●小さなお子様連れの人には一時保育(無料)があります(要予約)。
●手話通訳あります

主催 南河内男女共同参画社会研究会
〈申し込み・問い合わせ〉住民課

富田林商工祭

第23回商工祭(主催:富田林商工会、共催:富田林市・河南町・太子町・千早赤阪村)が次のとおり開催されます。ぜひ、お越しください。

日時 11月23日(祝)
午前9時～午後3時

場所 石川河川敷 川西グラウンド
(昭和橋下流東詰め)

内容 即売会(青果、野菜、衣料、日用品など)、抽選会(空クジなし)、イベントなど

〈問い合わせ〉

富田林商工会 ☎⑤1101

募集

南大阪駅伝競走大会 参加チーム募集

この大会は、南河内地域(6市2町1村)に住む人たちにスポーツを振興し、その普及発展とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、あわせて青少年の健全な育成を願って開催されます。

月日 平成19年2月4日(日)

場所 パーフェクト・リバティー教団(P.L)本庁内コース

対象 南河内地域に在住・在勤・在学の中学生以上の人

費用 1チーム3,000円(保険料含む)

距離 6区間

受付 11月30日(木)までに費用と印鑑を持参し、海洋センターへ申し込みください。

〈問い合わせ〉

海洋センター ☎⑦7183

みなみかわち歴史回廊 ～古代の浪漫を訪ねて～

華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会では、今なお残る歴史をテーマに、古墳、社寺、文化遺産など歴史を訪れるハイキング「古代の浪漫を訪ねて」(3回シリーズ)を行います。ぜひ参加ください。

月日 11月26日(日)(小雨決行、荒天の場合は中止)

集合場所および時間

近鉄・富田林駅南改札口前
午前9時30分～10時

受付場所および時間

弘川寺 午前10時～10時30分

コース 近鉄・富田林駅(集合)＝(バス)＝河内バス停→弘川寺(受付)→持尾城跡→高貴寺→磐船神社→小野妹子墓→竹内街道歴史資料館→孝徳天皇陵→飛鳥ワイン(飛鳥ワインの試飲・販売を予定/ゴール)→近鉄・上ノ太子駅 徒歩約13km

参加特典 参加賞(毎回抽選で100人) 完歩賞(シリーズ全3回を完歩した人全員)

費用 無料(拝観料などは自己負担)

参加方法 参加自由(現地集合)

〈問い合わせ〉

●華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局(産業振興課)

☎⑦1447

●近鉄大阪ハイキング係
☎06(6775)3566

●南海テレホンセンター
☎06(6643)1005

防衛庁自衛官

〈自衛隊生徒〉

高校同等教育

●防衛大学校、一般大学等への進学機会あり

●高卒資格取得

国家公務員の身分と待遇

●完全週休2日制

●夏、冬、春季に、2週間前後の休暇有り

●被服類、寝具、食事、宿舍費は無料
「学び」が仕事

●中堅技術者養成、将来の幹部自衛官へ

応募資格

●日本国籍を有する中卒(見込含)から17歳未満の男子

試験期日

●11月1日(水)～平成19年1月9日(火)

〈申し込み・問い合わせ〉

自衛隊富田林募集事務所

☎④3799

国民健康保険

届きましたか 国民健康保険被保険者証

国民健康保険被保険者証は、11月1日(水)から新しい保険証になり、旧保険証は使えません。10月末までに配達記録郵便で送付していますので、まだ手元に届いていない人は、早急に問い合わせください。

〈問い合わせ〉 保険課

国民年金

年金月間(11月1日～30日)

年金月間は国民一人ひとりが年金を身近なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、公的年金制度の加入義務や保険料の納付義務を正しく認識していただくため、実施しています。

社会保険事務所では年金月間の期間中、次のとおり、休日における年金相談の窓口を開設します。日ごろ忙しくて年金相談に行けない人は、年金手帳や年金証書を持参のうえ、ぜひこの機会に最寄りの社会保険事務所へお越しください。

また、国民年金保険料の納付もできますので、納め忘れのある人はご利用ください。

日時 11月11日(土)・25日(土)・26日(日)

午前9時30分～午後4時

※毎週月曜は、各種相談業務の受付時間を午後7時まで延長します。

〈問い合わせ〉

天王寺社会保険事務所
☎06(6772)7531(代)

税

個人事業税

個人事業税(第2期)の納期限は11月30日(木)です。

最寄りの金融機関で納期限までにお納めください。

納税には、便利で安心、そして安全な「口座振替」の利用をおすすめします。

〈問い合わせ〉

大阪府南河内府税事務所 事業税課
☎☎1131

年末調整説明会

年末調整の時期が近づいてきましたので、下記の通り説明会を開催いたします。

日時 11月28日(火)

午前の部 午前10時～正午

午後の部 午後1時30分～3時30分

会場 すばるホール 大ホール

富田林市桜ヶ丘2番8号

☎☎0222

※午前・午後のうち、都合の良いほうで参加ください。

※年末調整関係資料は11月上旬に発送しますので、説明会当日に持参ください。

※駐車場(有料)に限りがありますので、車での来場はご遠慮ください。

〈問い合わせ〉

- 村税務課
- 富田林税務署 ☎☎3281

水道

指定工事業者

新たに3業者を村給水装置工事事業業者に指定しました。(合計56業者)給水装置工事の申し込み、修繕などは、指定工事業者へ依頼してください。

業者名	所在地・電話番号
(有)建託設備	堺市西区浜寺南町2丁 281番地の2 ☎072(261)6868
(株)谷組	河内長野市喜多町514 ☎0721(62)5025
(株)クラシアン	堺市中区深井清水町 3544-3 ☎072(281)6511

〈問い合わせ〉 上下水道課

相談

出張徴収・年金相談

国民年金保険料や年金受給資格などの相談に応じる年金相談や出張徴収を天王寺社会保険事務所が行います。年金について不明な点があれば、ぜひこの機会に相談してください。また、保険料の納め忘れがありましたら納めてください。案内状の届いた人をはじめ、どなたでも気軽にお越しください。

日時 11月8日(水)

午前11時～午後3時30分

場所 いきいきサロンやまゆり

娯楽室

〈問い合わせ〉

- 天王寺社会保険事務所
☎06(6772)7531
- 村保険課

弁護士無料法律相談

弁護士による無料法律相談を実施します。

施設電話番号案内

名	称	所在地	電話	名	称	所在地	電話
千早赤阪村役場		水分180	☎0081	保健センター・健康福祉課		水分195-1	☎0069
小吹台連絡所		小吹68-830	☎7600	診療所 診療受付(月)～(金) (土・日祝休診) 午前9時～11時30分 夜間診療(火)・(金) 午後6時～8時	保健センター内		☎0038
くすのきホール・教育委員会事務局		水分263	☎1300	社会福祉法人千早赤阪村社会福祉協議会			☎0294
村立郷土資料館(月曜日休館)		水分266	☎1588	赤阪土地改良区		水分180	☎0081
B&G海洋センター(月曜日休館)		東阪255-1	☎7183	金剛山ロープウェイ千早駅		千早9	☎0128
学校給食センター		桐山258	☎1112	村営宿泊施設「香楠荘」		千早1313-2	☎0321
いきいきサロンやまゆり(月曜日休館)		小吹68-780	☎7005	富田林市消防署千早赤阪分署		東阪77-1	☎1755
いきいきサロンくすのき(日曜日休館)		二河原辺8-1	☎1705				

◎火災・救急車依頼は119番 ◎小児救急は☎☎1122 ◎休日診療所 ☎☎1333

ごみ収集

もえるごみ (火・金曜日)	11月3日(金) 7日(火)・10日(金) 14日(火)・17日(金) 21日(火)・24日(金) 28日(火) 12月1日(金) 5日(火)
粗大ごみ (第1水曜日)	11月1日(水) 12月6日(水)
プラスチック製容器 (第2・4木曜日)	11月9日(木) 23日(木)
ペットボトル (第3木曜日)	11月16日(木)
空カン・空ビン (第4水曜日)	11月22日(水)

し尿収集

各地区ミゼット車	11月15日(水)予定
森屋、川野辺、水分 二河原辺、桐山 吉年	11月29日(水)予定
千早、東阪 小吹、中津原	11月30日(木)予定

相 談

心配ごと	11月2日(木)・16日(木) 12月7日(木)
児 童	11月2日(木) 12月7日(木)
行 政	11月16日(木)

時間 午後1時～3時
場所 保健センター1階(相談室)

人の動き

総人口	6,681人(-15)
男	3,175人(-10)
女	3,506人(-5)
世帯数	2,318戸(-4)
9月末日現在、()は対前月比	

金剛山と 太平記の村

千早赤阪村

村制施行50周年記念事業

第26回

千早赤阪村農業文化祭

11月19日(日) 午前9時30分～午後3時
千早赤阪村くすのきホールにて開催



農産物品評会

- ◆一般公開
9時30分～1時
- ◆表彰式
1時30分～2時
- ◆即 売
2時30分(予定)

ポテトだんご、おでん
うどん、千早漬、農産物、塩干物、
園芸品(苗)、スーパーボールすくい、他
農産物展示・生活工夫品作品展示
かかしコンテスト展示、トントン教室、
チャリティーバザー



かかしコンテスト



その他、
プレゼントコーナー、
お楽しみ抽選会など

※プレゼントは数に限りが
ございますので、無くなった
場合は御了承下さい。

※駐車場は、くすのきホール駐車場
JA赤阪支店 駐車場
駐車場に限りがありますので、乗り合わせておこしください。

主催／千早赤阪村農業文化祭開催委員会
後援／千早赤阪村・JA大阪南・(財)大阪21世紀協会
[問い合わせ] 千早赤阪村産業振興課 ☎0721-72-0081

【広報9月号表紙の掲載写真のお詫びについて】

平成18年9月号広報の表紙に掲載した写真について、不適切な使用があり、大変ご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。